

一刀一刀心を込め、無垢な子供の世界を彫りました。

げ  
ん  
だ  
ご  
ざ  
ん  
元田五山木彫展

身近にあって、気持ちが安らぐ  
木彫刻の世界を鑑賞してください



2025 6/28 (土) → 7/27 (日)

AM10:00 ~ PM5:00 (火曜休館)

会場：飛騨・世界生活文化センター

ミュージアム飛騨企画展示室

岐阜県に在住在勤以外の方はミュージアム飛騨の入館料が必要です。

高山市千島町900-1 tel 0577-32-2100

主催：飛騨の匠学会(協同組合 飛騨木工連合会内) 飛騨・世界生活文化センター 指定管理者 飛騨コンソーシアム

入場無料

# 元田五山木彫展

## 主な出展作品

- ・ 木彫作品 66点
- ・ 下絵
- ・ 製作用具
- ・ 製作作業写真



元田五山氏と作品の詳細は上のQRコードより飛騨の匠学会HPをご覧ください。



## ■ 元田五山 略歴 ■

- 昭和 7年 高山市に生まれる。
- 昭和29年 実兄、月山のもとで木彫の修行に入る。人物、動物、能舞等を精力的に制作。
- 昭和40年 飛騨民俗館近くに、たくみ工房を開く。岐阜県展、中部日本美術展、MC彫塑展等に入選。40歳台半ばに仏像に強く惹かれ仏像の制作に没頭するが、もっと身近に気楽に置いてしかも気持ちが安らぐような、そんな像が作れないものかと次第に考えるようになり思考を重ねる。
- 昭和52年 童子シリーズ「桜子」を発表。以後、童子としての精神性を内に秘めつつ無心の微笑みをたたえた童子の姿を追求することが、ライフワークとなる。
- 昭和56年 高山市より祭屋台修理技術者として認定を受ける。
- 昭和61年 県卓越技能者として知事表彰を受ける。
- 平成 3年 飛騨高山一位一刀彫協同組合理事長に就任。(平成11年4月退任)  
天皇、皇后両陛下の御前にて能「猩々」の製作工程を披露  
岐阜県の依頼で皇太子ご成婚お祝い品「能 高砂」製作
- 平成 6年 平成5年度岐阜県芸術文化等特別奨励賞を受賞。
- 平成12年 伝統工芸品の振興に於ける貢献を認められ、通商産業大臣賞受賞。  
高島屋横浜店・岐阜店にて個展開催。
- 平成15年 国の卓越技能表彰(現代の名工)を受ける。高島屋東京店にて個展開催。
- 平成16年 一刀彫伝統工芸士会会長 飛騨のクラフト協会会長  
煥章学校の「鷹」の修復を完了、市立図書館(煥章館)に展示。
- 平成17年 県指定文化財飛騨東照宮本殿彫刻修理復元
- 平成25年 高山市立東小学校のシンボル「飛翔の鷹」製作

## ■ 主な作品 ■

- 昭和50年 東京野萩財団座禅堂本尊 文殊菩薩像(70cm)制作
- 昭和54年 ブラジル・サンパウロ市 聖観音像(55cm)制作  
広島県三原市吉永記念館 座禅童子(65cm)制作
- 昭和55年 岐阜県指定重要民俗文化財古川祭屋台 神楽台の下段に唐獅子6体の彫刻を3年がかりで完成
- 昭和56年 愛知県指定重要民俗文化財 犬山祭屋台数台の彫刻を修理復元
- 昭和62年 国指定重要民俗文化財高山祭屋台 青龍台の上段に牡丹の花の彫刻を3年がかりで完成
- 昭和64年 国指定重要民俗文化財高山祭屋台 神楽台の鳳凰と三番叟の恩雀を修理  
埼玉県狭山市 観世音像(2m20cm)制作
- 平成 元年 埼玉県熊谷市地藏院 五大明王像(45cm)制作
- 平成 2年 広島県三原市吉永記念館 観世音像(2m20cm)制作
- 平成 3年 天皇、皇后両陛下の御前にて能・猩々の制作工程を行う  
岐阜県よりの依頼にて天皇陛下に献上する能・石橋を制作
- 平成 4年 国指定重要民俗文化財高山祭屋台 青龍台の下段に波の彫刻を制作
- 平成 5年 岐阜県よりの依頼にて皇太子ご成婚のお祝品 能・高砂を制作
- 平成 6年 大阪府指定文化財 湛海作不動明王の脇侍として二童子(55cm)制作
- 平成 9年 国指定重要文化財臨濟寺(静岡市)の仏殿本尊 文殊菩薩像(1m60cm)制作
- 平成16年 ドイツ・ケルン市のオリベJAPAN展に、僧形の狐立像(80cm)を出品